



オナガガモ♂ L76 冬鳥

こげ茶頭に白い胸 長尾羽
現在、冬いちばん多いカモ
30年ほど前から急増した



キンクロハジロ♂ L44 冬鳥

白黒ボディに金色の眼
この10年で増えた海ガモ
本来は潜って貝を採る



ホシハジロ♂ L48 冬鳥

赤茶頭に黒い胸 眼は赤い
昔は来なかった海ガモ
数はあまり多くない



ハシビロガモ♂ L50 冬鳥

長くて幅広のくちばし
水面のエサをこしとる
近年渡来数が増加傾向



オシドリ♂ L45 留鳥

色とりどりの飾り羽
分園で保護増殖している
初夏にはヒナも見られる



カルガモ L61 留鳥

オスもメスと同じく地味
くちばしの先が黄色
初夏にはヒナが見られる



「マルガモ」♂ L60 留鳥

マガモとカルガモの混血
色や習性は中間的
マガモ（冬鳥）は少ない



コガモ♂ L38 冬鳥

眼の周りが緑の小さなカモ
昔は500羽以上が渡来
今も神田川には来ている

井の頭池の水辺の鳥

制作：井の頭かんさつ会

上の写真のカモは冬羽のオスです。
オスも夏羽は地味で、秋になると、
結婚のため、目立つ冬羽に衣替えします。
メスは一年中地味な色をしています、
体型がオスに似ているので分かります。

井の頭池で見られるおもな水鳥をご紹介します。池の環境の変化にともない、その種類と数は大きく変化しました。池がよみがえっていくにつれてそれがどう変わっていくか注目しましょう。

注) ♂：オス L：全長（cm） 冬鳥：国外で子育てし日本で冬越しする鳥 留鳥：一年中日本で暮らす鳥



カワセミ L17 留鳥

緑とブルーとオレンジ
ダイブして小魚を捕る
25年ほど前に戻ってきた



ゴイサギ L52 留鳥

グレイの背中に白い腹
夜行性 魚を待ち伏せる
屋は木で休むものが多い



コサギ L61 留鳥

全身の羽が白い
くちばしと脚は黒く、
指が黄色



ユリカモメ L40 冬鳥

頭は白く、黒斑がある
背は淡い灰色
冬季毎日群れて飛来



カイツブリ L26 留鳥

尾羽がない小さな水鳥
潜水が得意で小魚を捕る
ヒナはシマシマ模様



バン L32 留鳥

黒い体に茶色の翼
額からくちばしが赤い
ヨシの間で子育てをする



オオバン L39 留鳥

体は黒 額とくちばしは白
今は冬季だけ見かける
以前は子育てもしていた



カワウ L81 留鳥

全身が黒っぽい大きな鳥
頬とくちばしは白と黄色
魚を捕りに毎日通ってくる